

『みそ玉』

味噌の仕込みの工程で「煮熟大豆」「米麹」「食塩」「みそ玉」などを使いますが、このみそ玉は「種みそ」ともいって、食塩水に溶いて発酵微生物を供給するみそのもとになります。しかも、レシムとは似て非なるものとして、今号では料理としての「味噌玉」の作り方を紹介します。

一人暮らしや少人数の家族では、美味しくて、身体に良いと思ってもなかなか、味噌は減らないものです。もつと手軽に利用できるように、



(奥物大)

方法として「即席みそ汁の素」は、いかがでしょうか。

〈作り方〉

- ① 味噌を全量(90g)をボールに入れて、その中に煮干粉(又はたしの素)ネギの小口切り、細かく刻んだ乾燥わかめを入れて混ぜる。(お好み器具でどうぞ。六割合です)

- ② ①の味噌と六等分して、スプーンに取り分けて、まん丸く型に絞り、タッパに並べて冷蔵庫で保存する。

- ③ 味噌汁として飲む

には、お椀か、カップに味噌玉を入れた熱湯を注ぎます。



お弁当のお供にぜひお試し下さい。



みそ玉と便り簡単レシピ

『油揚げの味噌はごみ焼』

- ① 油揚げの真中に包丁を刺し入れて切り開き、みそ玉をぬってサンドイッチにしてオーブントースターで焦げ目がつく程度に焼く。
- ② お好みの幅に切り、刺しカツお節をかけ熱々のパリパリをいただく。
大根おろしも(酢を少しかけても美味しいです)そえるとなる美味

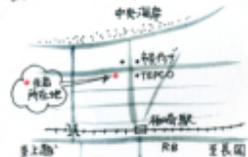


上段に記しました自家製「味噌汁の素」に当店で販売しております「ふきみそ」や「茎わかめ」を刻んで少し入るのもおんなじ味になります。



『えとせとら』(みそ屋かしのひと)言

早春のまだ雪が残る3月、暖かさはじめる香割草(ゆきわらわ)。新潟県に多くみられる。今度もかわいらしいと思、ご見送いたしました。最近、いろいろ見るとおぼろげに、なごさる。平路を舞わす、



越後 みそ屋 西本町店
〒945-0066 柏崎市西本町1丁目3番21号
TEL/FAX 0257-211-0039
<http://www.echigomisoy.net>